

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和 7 年 4 月 17 日</p> <p>岩手県知事 達増 拓也 殿</p> <p>提出者 住 所 岩手県九戸郡洋野町大野57-178-1 氏 名 金井 悟</p> <p>電話番号 0194-77-5688</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	帯島ファーム
事業場の所在地	岩手県九戸郡洋野町帯島1-36-121
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	養豚業
②事業の規模	母豚数180頭
③従業員数	4 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	ふん ― 発酵処理（委託） ― たい肥化（委託） ― 売却（委託） 尿 ― 廃水処理（委託） ― RO膜処理（委託） ― 蒸散処理（委託） 活性汚泥法

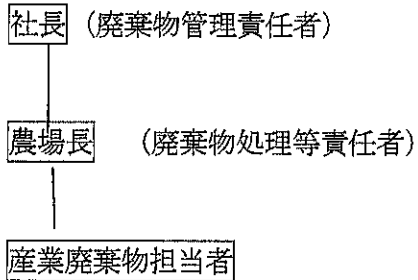
(日本工業規格

A列4番)

保健福祉環境部  
第147-4号

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排出量	2,624 t	t
	（これまでに実施した取組） ふんに水分が入らないように管理 尿に固形物が入らないように管理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	排出量	3,500 t	t
	（今後実施する予定の取組） 上記事項の継続		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） なし
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿（尿）	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)  なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全処理委託量	2,624 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,624 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託基準に従い、適切に処理されるように定期的に処理状況を確認している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	全 処 理 委 託 量	3,500 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	3,500 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	定期的な処理状況確認の継続		
※事務処理欄			